

総合戦略改定案に係る意見の内容と意見に対する市の考え方（創生会議）

No	意見	市の考え方	担当課	総合戦略 修正の有無	資料
1	表紙の改定年月の表記について、西暦と和暦の混在表示になってしまったので統一することと、改定年月に加え、策定年月も表記した方がよい。	表紙については、策定年月及び改定年月を表記し、西暦で表記することとする。	企画課	有	資料3 表紙
2	「富津の自然、歴史、社会の豊かさ活用事業」や「史跡めぐりや郷土史学習等の推進」は関連性があり、市の魅力を幼い頃から教えることは大切なことだと思うので、市の独自性を盛り込み実行してほしい。	市の自然、歴史、産業等については、教育課程に則って学習しているところである。また、子どもだけではなく教職員においても、研修を行い、知識を付けさせ、日々の教育の中で富津市の歴史等を学習できるよう引き続き取り組んでいく。	教育センター	無	資料3 P6、21
3	特定健康診査の受診率について、受診者数は増えているのか。受診率が上がらないため、現実的な数値で設定したのか。	受診率は特定健診の計画で既に設定している目標値を記載した。 受診率が上がらないのは人口減少に伴い受診者が少ないという現状がある。なるべく多くの人に受診してもらうために啓発をしていきたい。	健康づくり課	無	資料3 P9
4	受診率であれば、人口減少に伴って減るのは食い違わないか。 啓発も行っていると思うが、何で受診率が上がらないのかという点はどうか。	特定健診は保険証を発行しているところが行う義務があり、市では国民健康保険加入者が対象となる。受診率に反映されるのは1年間国民健康保険であり続けることが要件となる。受診率自体は上がってきており、県内9位である。 受診率を上げるだけでなく、重症化を予防し、医療費、保険料が少なくて済むように繋げることが大事である。	健康づくり課	無	資料3 P9
5	防災関係で、いざ避難が必要になった場合、避難所等での備品の充足状況はどうか。	備蓄計画に基づき食料、飲料等を備蓄しているが、充足できている状況ではない。今後もトイレ等を含め、計画的に整備を進める。	防災安全課	無	資料3 P11
6	防災、防犯について、実施には区長に働きかけ、区長がリーダーシップをとってやらないとうまくいかないのではないか。	区長会議等を通じ、その都度伝えてはいるが、自主防災組織率は伸びておらず、それが課題だと認識している。区長の協力が必要であるので、今後も働きかけていく。	防災安全課	無	資料3 P11
7	交通網について、高齢者の交通事故が多発している中、こ	今年6月に市民6千人を対象にアンケートをした結	企画課	無	資料3

総合戦略改定案に係る意見の内容と意見に対する市の考え方（創生会議）

No	意見	市の考え方	担当課	総合戦略 修正の有無	資料
	<p>の地域は高齢者も多く、免許の返納も増えてくると考えられ、その際に交通網の整備が重要と思われる。</p> <p>総合戦略は平成 31 年度までの計画ということだが、現在の交通網の状況はどうか。</p>	<p>果、自家用車分担率が非常に高いのが富津市の特徴であり、免許返納の意向はあまりないこともわかってきた。そういった状況等を踏まえ、本年度中に公共交通網形成計画を策定予定であり、現在素案を作成中である。</p>			P 12
8	<p>日本版CCRCについて、何をやるのかよくわからないが、民間の協力体制等をどういった観点で進めていくのか。また、どこまで検討するのか具体的に決まっているか。</p>	<p>CCRCとは、高齢者が移り住んで健康な生活を送ることができる地域づくりを目指す取組のことであり、行政だけでできるものではない。検討という表現だが、全国の先進団体の情報を収集し、調査研究していくところである。</p>	介護福祉課	無	資料 3 P 15
9	<p>有害鳥獣対策に関連して、漁業でも食害があり、その対策について事業を追加できないか。</p>	<p>水産業においても、魚やカモによる海苔の食害、アカエイやウミグモによるアサリの食害等が発生していることは把握している。総合戦略では農地の多面的事業を記載しているが、水産業にも多面的事業があり、現在も事業を実施しているところである。</p> <p>総合戦略は主な事業を記載していること及び既に実施している事業であることから、今回の改定による総合戦略への記載はしない。</p>	農林水産課 企画課	無	資料 3 P 24
10	<p>外国人の受入態勢強化について、外国人観光客誘致とスポーツ目的の観光客の受入態勢は異質のものだと思うが、それぞれのPR、誘致の考え方はどのようなものか。</p> <p>どの客層を狙ってどんな施策をしていくのが大事で、今の表記だと何に力を入れていくのかわかりにくい。</p>	<p>外国人観光客へのPR等については、アフィックの事業でもインフルエンサー招致事業を実施したところであり、今後も引き続き情報発信し、まずは富津市を知ってもらうことを進めていく。</p> <p>スポーツ客については、ランニング合宿等の需要もあるので、観光協会、宿泊業者等と連携してPRしていく。</p> <p>ターゲットを絞った施策が大事ではあるが、まずは各種セミナー等を活用し、受入側のおもてなし対応等を強化していきたい。</p>	商工観光課	無	資料 3 P 26

総合戦略改定案に係る意見の内容と意見に対する市の考え方（創生会議）

No	意見	市の考え方	担当課	総合戦略 修正の有無	資料
11	各分野の進捗状況、課題等は記載しないのか。	<p>進捗は前回会議において、平成 28 年度までのものは事業シートで説明し議論していただいた。次回会議で当初予算ベースの資料を出す予定であり、基本的に各事業の進捗状況等は事業シートで判断していただきたい。</p> <p>また、住民とともに創り上げたというのが富津市総合戦略の特徴であるが、各事業で住民協働の仕組み作りに苦慮している点が課題である。</p>	企画課	無	全般
12	数値目標に「これからも富津市に住み続けたい」等と設定しているが、漠然とし過ぎているので具体的なものを設定した方がよい。	<p>今回は改定が趣旨なので、行政の取組を追記し、抜本的な見直しはしていない。</p> <p>漠然とし過ぎているという意見も一理あるが、富津市が好きだという指標は重要なものの一つである。</p>	企画課	無	全般
13	資料編にでも事業担当課の問い合わせ先一覧の記載がある方がよい。	資料編に事業担当課一覧表を記載することとする。	企画課	有	全般
14	市長あいさつに変更があり、「市民とともに」という表現が多くなっている。パブリックコメントは意見無しとのことだが、それはコメントがゼロだったということか。	そのとおりである。	企画課	無	全般
15	子育て、スポーツ、健康づくりといった分野で関連する場合もあると思うが、多部署にまたがる場合に、どこの窓口で相談したらよいのか。	関連事業が多部署に及ぶ場合は、ターゲットが誰かを絞り、子どもなら子育て支援課、高齢者なら介護福祉課といったところへ相談するのがよい。	各担当課	無	全般
16	地域・民間、市民ができることに分けてあるが、この徹底はどうやってするのか。市の目標、計画を市民一人ひとりが理解しないとできないと思うが、認識してもらう方法はどうか考えているか。	<p>総合戦略策定時にも議論のあったところだが、地域・民間、市民に対し強制をするものではない。</p> <p>ただし、周知は重要であるので、様々な方法で引き続き広報を実施し、まず行政に関心を持ってもらう。これの積重ねにより課題を共通化し、できることに取組んでいく。</p> <p>パブリックコメントで意見が無かったという点も周知が十分でなかったという部分があるかと思うので、これからも広く市民へ周知していきたい。</p>	企画課	無	全般

総合戦略改定案に係る意見の内容と意見に対する市の考え方（議会全員協議会）

No	意見	市の考え方	担当課	総合戦略 修正の有無	資料
1	表紙の図画について、改定に合わせて変更してはどうか。	表紙の図画については、総合戦略策定時に「未来の富津市」図画展から選定した経緯があることから、今回の改定における変更はしない。	企画課	無	資料3 表紙
2	鋸山の文化遺産登録について、市長公約では世界遺産登録を掲げていたが、まずは日本遺産登録が必要ではないか。	鋸山の文化遺産登録については、段階的に進めていくことが必要であると認識しているので、総合戦略には文化遺産登録と記載しているところである。	生涯学習課 商工観光課	無	資料3 P26
3	数値目標に市民意識調査を用いているが、次の調査はいつ頃実施する予定か。	次期総合戦略策定に合わせ、実施予定である。	企画課	無	全般